

2022年度夏季手当 青年部本社要請行動

本部青年部は、6月13日に本社に対して「2022年度夏季手当満額回答を求める本社要請行動」を行ないました。

青年部の主張

- ・この間、職場では要員不足や老朽化した設備の中、大規模な輸送障害にも対応してきた。また、コロナの感染者・濃厚接触者が出た時にも勤務変更、休日出勤等を駆使して列車を止めない努力をしてきた。安全・安定輸送を支えているのは、職場の青年部員である！
- ・春闘では1.8%の賃上げとなったが、消費者物価指数は2.1%上昇し、賃上げ分を上回っている！会社は「業績給にウエイトを置いている」というが、基本給が低い私たち青年部員にとって、期末手当は生活給であり、2.9カ月出すべきだ！
- ・移行措置によって基本給が下がり、モチベーションが下がっている青年部員もいる。転職の時代というが、会社が成り立たなくなる！
- ・転職の時代の若者を、会社としてどう掴みたいのか！会社のパンフレットでは綺麗な部分のみを見せているが、職場に配属となった青年部員は実態とのギャップに驚いている。SDGsが叫ばれている中で、環境にやさしい会社として流れが来ているが、外面だけが良い会社では示しがつかない！会社は職場の実態をまるで分かっていない！
- ・株主や省に目をむけるではなく、職場に目をむけ、社員のために動くリーダーシップ、経営姿勢を見せるべき！それは満額回答だ！！

明日は回答指定日！！
職場の切実な声を会社にぶつけよう！！